

ミニレター

あぜみち通信

令和3年12月1日
252号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 尾張地域協議会が開催されました

11月2日に「県三の丸庁舎」において、令和3年度尾張地域協議会が開催されました。同協議会会長と県尾張農林水産事務所農政課長の挨拶に続き、農業会議事務局から①農業委員会法5年後見直し、規制改革実施計画等への対応、②遊休農地調査（荒廃農地調査）の実施と課題、③愛知の農業委員会活動活性化運動の推進、④情報事業の推進—について説明を行い、これらを基に各農業委員会相互で情報交換・意見交換が行われました。

◎ 愛知県農地集積・集約化推進会議が開催されました

11月4日に、令和3年度第1回愛知県農地集積・集約化推進会議（事務局／県農業振興課）がWeb方式により開催されました。

会議には、県農業水産局関係課のほか、JA愛知中央会、JA愛知経済連、県土地改良事業団体連合会、県農業振興基金、農業会議及び東海農政局（オブザーバー）が出席し、各地域重点地区や人・農地プラン実質化の進捗状況、機構集積協力金の実施状況、農地中間管理機構による集積・集約化の活動状況についてそれぞれ報告があり、農業会議からは農地利用の最適化の推進に係る活動の推進状況について報告をしました。

◎ 女性の農業委員会初任者委員のための研修会が開催されました

11月9日に「アイリス愛知」において、全国農業委員会女性協議会主催の令和3年度女性の農業委員会初任者委員のための研修会がオンラインにより開催されました。

同協議会・横田会長の挨拶、農林水産省経営局就農・女性課女性活躍推進室・渡邊室長の祝辞に続き、駒澤大学経営学部・渡辺教授による講演が行われました。「メタ視点のススメ～批判的思考を活用する～」との演題で、いつもより一つ高い視点＝メタ視点を活用して自分の意見を形成することが推奨されました。また、兵庫県穴栗市、鹿児島県枕崎市、宮城県仙台市の各農業委員会の女性の農業委員・推進委員から、地域での食農教育の実施、楽しみながら戸別訪問等の農業委員活動を推進している模様、女性農業者による女子会の開催の様子など、ユニークな事例報告がありました。

◎ 農地中間管理事業の推進に向けた研修会が開催されました

11月9日に「名古屋市熱田文化小劇場」において、東海農政局主催の農地中間管理事業の推進に向けた研修会が開催されました。

東海農政局・西嶋経営・事業支援部長の挨拶では、人・農地プランの法定化、農地バンクの見直しなど、今後の法改正の見通しが示されました。

事例発表では、①岐阜県山県市伊自良地区における取組（地元畜産農家の飼料自給化に向けて、市農業委員会、中間管理機構、農業委員・推進委員が連携して牧草農地を集積）、②愛知県新城市作手地区における取組（非法人化での『地域まるっと中間管理方式』による人・農地プランの実質化）、③三重県津市白山町中ノ村地区における取組（自治会による借上げ、水系によるゾーニングに基づく集約）がそれぞれ報告され、質疑応答が行われました。

最後に東海農政局から、①農地中間管理機構関連農地整備事業、②機構集積協力金交付事業、③農業委員への女性登用の推進ーについて情報提供がありました。

◎ 常設審議委員会（農地）の審議状況について

11月11日に「県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

農地転用に関する諮問は、10の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案15件、139,846㎡についてそれぞれ審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、小牧市(2件)、あま市(1件)、半田市(2件)、東海市(1件)、阿久比町(1件)、西尾市(1件)、豊田市(2件)、新城市(3件)、田原市(1件)

◎ 理事会を開催しました

11月11日に「県三の丸庁舎」において、令和3年度第5回理事会を開催しました。

理事である稲沢市農業委員会会長の交代に伴い、新たに会長に就任された太田道雄氏を後任の理事に選任する議案について審議し、承認されました。また、これを受けて12月7日に第2回臨時総会を開催することとされました。

◎ 愛知県JA大会が開催されました

11月12日に「名古屋市公会堂大ホール」において、第16回愛知県JA大会が開催され、農業会議・川上会長が来賓として出席しました。

「協同の力でいきりひろく持続可能な地域農業・JAのみらい」をテーマに掲げた大会では、大村愛知県知事、長谷川中央会会長による表彰等につき、向こう3年間のJAグループ愛知が進むべき基本方向として、①農業の可能性を拓き持続可能な地域農業の未来をリード、②身近に感じる豊かな暮らしを組合員とともに創造、③常に変革し、組合員とともに持続的に発展するJA経営を実現ーが決議されました。

◎ 常設審議委員会（農政）の審議状況について

11月25日に「県三の丸庁舎」において、「農地利用の最適化の推進に関する対応」について協議するための常設審議委員会を開催しました。

事務局から、農地利用の最適化の推進に関する対応として、①農業委員会を巡る情勢と「新たな農地利用の最適化」、②農地利用の最適化の推進、③令和3年度農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会の概要とアンケート結果等について説明しました。

各委員からは、「経営局長通知については抽象的なものではなく具体的なものであってほしい。現場活動の明確化と見える化は非常に大切なことであり、これを受けて今以上に現場活動に取り組む必要がある」、「中山間地では面的な整備ができていない地域があるが、中間管理事業を活用した『地域まるっと中間管理方式』に取り組み、集積交付金を活用した水路の整備等も進めていく予定である」、「毎年、農業委員会として市長に地域農業者の意見を取りまとめて意見を提案しており、最適化の活動の見える化についても取り組みが必要である」、「遊休農地の早期発見と企業と連携した農地集積の取り組みを行っている」、「都市地域における市街化区域の畑地の農地利用の最適化のあり方が課題となっている」、「畑地について地域で協力して一団にとりまとめて契約栽培で野菜を作付ける取り組みが広がってきている。みんなで農地を守っていくという感覚が必要」など様々な意見が出されました。

これらの意見を踏まえて、令和3年度の事業計画など今後の対応を検討してまいります。

また、午後からは農地の転用事案に関する現地調査を実施しました。今回は、豊明市農業委員会の案内により、9月の審議委員会で不許可相当とされた事案に係る豊明市内の農地と、当該転用申請事業者による同市内の農地改良済み農地を併せて視察し、「不許可相当」という特殊な事案の実態を確認していただきました。

今後の主な行事予定

- 12月 1日 農業者年金加入推進セミナー（Web形式）
レディスあいち役員会（県三の丸庁舎）
- 12月 2日 全国農業委員会会長代表者集会（東京都・メルパルクホール）
- 12月 7日 常設審議委員会及び臨時総会（県三の丸庁舎）
- 12月10日 農業者年金制度改正説明会・地域別加入推進対策会議（豊川市勤労福祉会館）
- 12月11日 2021年第2回日本農業技術検定試験（桜華会館）
- 12月14日 農業者年金制度改正説明会・地域別加入推進対策会議（桜華会館）
- 12月17日 農業者年金研修会（豊川市）
- 12月21日 府県女性農業委員会組織会長ブロック別会議（Web）
- 12月22日～23日 農地情報公開システム研修会（ウインクあいち）
（令和4年）
- 1月 7日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 2月 8日 常設審議委員会及び地域協議会会長会議（県三の丸庁舎）
- 2月15日 都道府県農業会議会長会議
- 3月 7日 常設審議委員会及び理事会（県三の丸庁舎）
- 3月29日 JAグループ臨時総会（JAあいちビル）
臨時総会及び理事会（県三の丸庁舎）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料はいつでも変更 できます。月々2万円から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例: 認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当
一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841
愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める! 週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに

○地域の情報をカラーで生き活きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承

○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援

○文字が大きく読みやすい

発行日: 毎月4回 毎週金曜日発行

購読料: 月額700円、年8,400円(消費税込)

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。